



【重点目標】「**根拠をもって自分の考えをつくる子どもの育成**」

にんげんかんけい よりよい人間関係をつくるために

子どもたちが進んで学習に取り組み自分の力を高めようとするためには、安心して過ごすことができる教育環境や人間関係が必要です。学校全体として、子どもたちは勉強に運動にがんばっておりとてもうれしくおもっています。しかしながら、悪口などの差別的な言動が見られるときもあります。差別は、人から喜びの感情や意欲・気力をうばい、学ぶ機会をうばい、本来身につけることのできる力をうばいます。ときには、命までもうばう恐ろしいものです。子どもたちは、人として成長する過程で学ばなければならないことがたくさんあります。「差別をなくし人を大切に作る心」は、その中でも特に重要なものだとおもっています。

7月は、福岡県同和問題啓発強調月間です。県では、同和問題の早期解決をめざして、昭和56年度から毎年7月を「同和問題啓発強調月間」と定め、各種の啓発行事を実施し差別をなくす取り組みを展開しています。本校では、明日7月4日の学習参観において人権学習を行います。学年に応じた内容で、人権の大切さについて考えを深めていきます。誰も、自己中心的な考えをもっているのではないのでしょうか。しかし、そのような考えは、相手をおとしめる差別的な言動に結びつきやすいです。子どもたちには、自己中心的な考えから踏み出すために、相手の気持ちを想像したり相手と自分の立場を置き換えて考えたりする学習をとりいれていきたいと思ひます。そして、人の喜びや痛みを感じられる心を育てていきたいと考えています。

すいえい がくしゅう 水泳の学習がスタート！ →

右の写真は、3年生の水泳の様子です。ビート板を使って、バタ足の練習をしています。暑い中、「プールの水が気持ちいいです。」という子どもたちの声も聞こえてきました。水の事故に十分気をつけながら、学習を進めていきます。



あさ どくしょかつどう ← 朝の読書活動

左の写真は、1年生の朝の読書活動の様子です。大型絵本を使った読み聞かせです。今年は、読み聞かせボランティアの方々にお願いしています。子どもたちは身を乗り出して、お話に聞き入っていました。読み聞かせを一つのきっかけとして、たくさんの本と出会ってほしいと思ひます。

